

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	株式会社東京衡機		コード	7719
提出日	2024年5月8日	異動(予定)日	2024年5月30日	
独立役員届出書の提出理由	2024年5月30日開催の第118回定時株主総会に、監査等委員会設置会社への移行に係る「定款一部変更の件」を諮り、「監査等委員である取締役4名選任の件」の候補者として、現社外取締役の松野絵里子氏ならびに現社外監査役の渡辺樹一氏、西谷敦氏および中野陽介氏を付議するとともに、現社外取締役である鈴木妥氏は、同株主総会での再任後は、事業推進担当の取締役となり、社外取締役ではなくなる予定であります。また、同株主総会終結の時をもって独立社外監査役である玉虫俊夫氏は任期満了により退任いたします。			
<input checked="" type="checkbox"/> 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している(※1)				

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役/ 社外監査役	独立役員	役員の属性(※2・3)											異動内容	本人の同意			
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k			l	該当なし	
1	松野 絵里子	社外取締役	○														○		有
2	渡辺 樹一	社外取締役	○														○	新任	有
3	西谷 敦	社外取締役	○														○	新任	有
4	中野 陽介	社外取締役	○														○	新任	有

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明(※4)	選任の理由(※5)
1	該当事項はありません。	弁護士として高い専門性と豊富な経験を有するとともに、証券・金融業界での業務経験や上場企業での社外監査役の経験を有しており、企業法務およびコンプライアンスに関する相当程度の知見があり、その幅広い知見を活かして当社グループのコンプライアンス体制の強化と事業展開の適正性の確保に向けて的確な助言を行うとともに、監査等委員である取締役としての確に職務を遂行することができ、また、当社との間に特別の利害関係はなく、現況および経歴からみて一般株主と利益相反の生じるおそれなく、経営陣から独立して公正かつ的確な監査を行うことができると判断されることから、引き続き独立役員に指定いたします。
2	該当事項はありません。	大手商社や上場メーカーにおいてグローバルビジネスに関わる豊富な経験を有するとともに、米国公認会計士、公認内部監査人および公認不正検査士の資格を有し、会計および内部統制・内部監査に関する幅広い見識を有していることから、当社グループにおいて監査等委員である取締役としての確に職務を遂行することができ、また、現況および経歴からみて一般株主と利益相反の生じるおそれなく、経営陣から独立して公正かつ的確な監査を行うことができると判断されることから、社外取締役として改めて独立役員に指定いたします。
3	該当事項はありません。	法律事務所に入所後、大手商社への出向経験があり、弁護士として、危機管理や不祥事対応、国内外のM&A、事業再生など企業法務に関する豊富な知識と経験を有していることから、その幅広い見識を活かして、当社グループにおいて独立した立場から合理的かつ適切に監査等委員である取締役の職務を遂行することができ、また、現況および経歴からみて一般株主と利益相反の生じるおそれなく、経営陣から独立して公正かつ的確な監査を行うことができると判断されることから、社外取締役として改めて独立役員に指定いたします。
4	該当事項はありません。	大手監査法人における上場企業の監査の経験や上場企業の社外取締役(監査等委員)の経験を有し、会計・税務の専門家として、豊富な知識と経験を有していることから、その幅広い見識を活かして、当社グループにおいて独立した立場から合理的かつ適切に監査等委員である取締役の職務を遂行することができ、また、現況および経歴からみて一般株主と利益相反の生じるおそれなく、経営陣から独立して公正かつ的確な監査を行うことができると判断されることから、社外取締役として改めて独立役員に指定いたします。

4. 補足説明

--

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員の属性についてのチェック項目

- 上場会社又はその子会社の業務執行者
- 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与(社外監査役の場合)
- 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
- 上場会社の親会社の監査役(社外監査役の場合)
- 上場会社の兄弟会社の業務執行者
- 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
- 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- 上場会社の主要株主(当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者)
- 上場会社の取引先(f、g及びhのいずれにも該当しないもの)の業務執行者(本人のみ)
- 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者(本人のみ)
- 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者(本人のみ)

以上のa~lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。

※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。

近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※4 a~lのいずれかに該当している場合には、その旨(概要)を記載してください。

※5 独立役員の選任理由を記載してください。